宮大前で嵌かに動り行はれ、 知事、所成總代基顯京城府野山の神域に昭和するうちを神 局長、貧道民總代湯村京整道

外交諮問題の質問に對する

外務省の應酬方針

秘密會開催は避ける

は午前九時から雅崇の音も南

兵司令官、文官總代三播蘇務 李均斯士師、武芸閣代二官巡 時サ分から本班第一館旅籍で発行 | を鑑く、第一館旅籍で在棟外段使 | 皆以下蓋列数一間はもや人へしく | 總費の碗敷で | 皇書舊戲 三 職し本府新年和門試は充日の午前十一 | 宿瀬寺は土町は移場散立下各局長 | 籠、頬節垣膝は浅葉に入り、宿鍋 | キールに射すり、冷濃を酌み、南

れよりさき、午町十時 五十分 | 節殿の観宵を受けた、次いでサイ | 塑展形に最故觀、複潔異酷を讀き | て関値した

入府の大艚服『威彦を正した―レンを合腿に本府駿政、中樫院参一奉つた、武が終つて一間は中央大―

自己の提案を表示されたい 自己の提案を表示されたい では、英術函数がはまつ

延修 政府 はく 一波 監視者に対する

フランコ将軍の要求に應じ

都立の王に無難みついた女の頭は一種を起されたのも端と夢中で、 には、大量の後本七十二階三階語 織のからに自かつたの被兵権が云

でも同け出るべえかねら 馬鹿を云ひなさい。斯様にひど

- 先へ邸つて、間盟祖へ火を奏き ||手訳を何んになさいますん

廿五年間公權を剝奪

みついて、手觸りも滑らかた綿縕 の被布は窓に冷たく流れてはある の、さもなくば相當格式いある武

そんては大概おで。 もつとも早

もなく燃え盛つて、今しも飲兵器 一おと相同さん、早く御女中を

世 美楽禅師に献上の電が緩んで、歴 打つすらに苦しみ悶えた。遠し路 の柔かな発身が、古登の上でのた 「飲兵衛、手武を持つて来てくれ」た。

開報長朱鎔億、運動圏氏より成る特別市法院談を組織した、右法定は三十一日年期上時より最重なる外形地に開発され、彼你真実良は 舎回の事件は闘家民族の自由事等を認めんがためたしたものであるが、その責任は自分が直ふこと、薬に動予行氏に對し終始敬意を 特別軍法會議一「層南州一旦問題」中央政府經濟上り販原見の開設を委任された軍事委員領は、國際共和總對此, 場すっことに決定した、なほ産日を卵し微絨草が痩せられ最も常常その微絨に当することくな「魔皇三十1月間間」 影楽度を臨睡すべき微熱軍法會談は三十一日の公職で顕を上半の悲劇に に二十五年間の公職総続に献する官舎があつた団縄表された。 (増東三十一日同盟) 卅一日の食法物融の結果、午後四時歌夢良に射し干ヶ年の有期渉難、 縦

本書で如業共変で場は途振社員上すに描 の報ののにに御き之を張儀進皇二照雲即國國改更弊禮衷偏辿充御展室年り東 引の策善に社申心にり實蔭をのの映天 を念にに一も上感大今にを謹彌新えに 垂願順努層新候激方日依以ん榮春て變

に各のりつでえを茲き 不位隆躍て率ま迎に田

堪の昌進逐慶しへ目家

難御を發年祝國畏出の

有愛得展業候運〈度雪

謹顧たの務、のも暗長

んのる一の弊隆 和開

賜に應力製生

度御しし品第 伏座事所の一

泰何を鮮上迎

個卒通滿と春

謹而候業淵向の

言願倍じ一社を



当場では、上海路の総の他そ 見るに至ったが、外務街としては 部へ成都北海内不幸事性の解決を 經費の大型に受渉を進め近く漢目 口文交渉本郷臺へ

個標とする日文本交渉は十二月 力針である、一方月支國党の副整

信し、近く幽神交神を神奇十名意向である。第1年に野行東き めにより現代の温楽時初かな中央 と経験されたととなったか。現 に推進業には同等が登場が で成立をユレニエク機能が の成立をユレニエク機能が の成立をユレニエクをよりに接続が 2012年後から、これを特して 2012年後から、2012年後の 2012年後から、2012年後の 2012年後から、2012年後の 2012年後の 2012年を 2012年を

外交問題に對する 大論戦を豫想

「そのやうな斟酌はいらぬことお

る足の裏が、胡蝶の戯れる如く烈 一覧れた似に害るまで、克明にゆつ 前でに強所から持つて来た手切を 頭陽を一杯持つておいで、

M () () i e ter

250

城奉 天

運の補業之を衝離した、一方能節を配し、別語の無額、國 春茂管民物七十名勝列新年のそれぞれ神廟に進んで玉串を

新春を迎へ半島の守護神の織 大野或が総監、朝鮮过族總代 現代の正した南場哲

断の外交生態に對し続罪の一大総一概。各版の意向は大體左の如く跳・に對する一大総職を散想される折

そんならお書で介担したさるん

した南部博から明的のは言を帯局

の場面、常久子總督夫人とお里記 りの三と寛子さんが膨つて入口に

ルで行はれたさらびやかな認識

事、神居放党、山田郷宮局長、湯一つもりと | 野都拓強選及||富中将等で相川外 自認行、大野以務認監、利服素や「副の大都服本典薬と落込んだ高は しかも金ピカの大婦服務別めとい「村京港道知事に恩腊科政路長の重

など南総信の不言實行の傘下にが一路した

が、時間に重つて加山際矢場で お矢上へ、同七九、騎兵廿八、 親サ六、工兵労サ各端院等在加 が成るので、工兵労サ各端院等在加 が成るので、工兵労サ各端院等在加 が成るので、大兵の大ので、大兵の大ので、大兵 大兵上へ、同七九、騎兵廿八、 大兵上へ、同七九、騎兵廿八、

光間の 市間の 市関色で 歴リつい 十階軍

握手

初の半島地谷は「村海軍少将らである。このほか新

八、令嬢がにこ~~出迎へ

多幸の朝鮮を祝福

信分を踊らした、こころへ曜年

四回興行でも割れんばかりの超満員

内地同時に封切りと低料金がきいた

めてゐるが、それでも元旦一日で「餐でこの記載戦りの大戦災を獲ち」られしさらだを押通して大いにサーヴィスに第一地同時に封切り、しかも低料金出「くの額主を顧り

くの創まる館員も一しは大人塔が一に選出し渡城姓生界の女王と

記録したものである、行だ

宮城へ掘込み、器厚金塩盛を舞越の安生決死隊を組織して平脚から

脚とも近ころはやりの五十銭均一一さらりとて捨て、新しい映畵を内

つた客もある、料金は明台服、若一客が来る――といった興行方針は「劇場的な一貫を

2000人は多種「確認だ、どんた料金をとってもお」得たのはまつ京城の映画製作界の 年頭早~◎劃期的な記錄

のうち初めて半島の新春と、初の

大山 か力強く行は | 図の頭行を年期十時開演で四回興

一行を取行、あとからくい断へない

洪水を呼び、平常は一日三

"国も四回も本戸を帰刃り、禁錮で「正月はどんな映画をあげても大人 お客の流れを吞吐、大人崩敗で三一記録脱りの臨況を示してゐる、お て兩横関いりを示してあるが、他

内地がへりの客に備へて

九日から十日まで

もではも、結婚地に繊維はしまいに比べて分散するので開発巡路船 からの顕省答は、正月をすまして 内地にどつと押しかけた解菌 |成北県建市県|| 南沢泉河艦半駅|| - 運跡、松踊して連縮した、行李の「紀行した|| 原に月室 寛上 || 遠したが年野、金、鈴木さ雅やが「彫匠の存位存録でお果、年界式を

京城驛の捕物

阿片密賣に

口から脚行すを鍛ぎ出さうとする。 ところを本町管具に機関され、進 ところを本町管具に機関され、進 と

部所稱文、京城市內方野便量所及在城縣計劃內部等主統部、同局各

なり遺画の様語が躍り込んで間女

是田鐵、鐵出取網八中

遞信局の年賀式

大人と愛媛とニコ (一間のわれば客に幽後する南郷皆(下)は「富眞は」(上)大脳間で年 使結して聞く自録の塾のを嫌らし、の皮種を踏して、来る七月夜(駅 気の行車曲は同一明らかだ 輝を描いた城大山底部竹中教機泉」したため城大より南三日歌行し入 人の修映が幸みもみ、『貴瀬様住姫のスキーとガングキで緑走の題』山岳部は私山城から建館牌玄麒樹「午前二時ごろ京城竹造町交番へ 下 手の早大山島部と卵び、鶏躍に狭一た、さてその収極は――

城大軍八名七、八日ごろ凱旋

つて来ると初校さんの仲の良い 西島が飼つてあり、墨衣から翻 大番地の自宅にはセバードと七 京城縣の極小係に荷、山海町山 した、初枝さんのお父さんは、 とお正月風景を鮮やかに遊りま 白くなります、お正月には男といつてこの晩黙ると順毛がといってこの晩黙ると順毛が 手工も大好きだ、といふのです。比較強してゐます、遊動や駆散 構つて起たうといふ意切技さん の明るい天使のやらな初美顔は んは大きくなったら壁板の先生 せら、明日の朝郎女性を双詞に

の子は白い四角の風をあげ、

一行八名は冬山路他に後多一城ずる見込みである

大體に自屈から、京都だり」とわ

品を程奪進走の途中捕つた二人組

女長所語松尾六郎氏万に押入り金

大野政務總監

清州に工業出館の大動脈と

四日頃東上

交番へ醉ばらひ

初何 すばらしい

禁斷の本町天下御免

はすばらしいといはれてゐるが、

DKの金初枝さん

截、原城漢詞豊進を役の五年生 恰別な 少女です、 御司

日を浴びて

並一原國、自力更生、 嬰山漁村

選引の腹壁などで撤進年間の今年、食能なより港い、「古は尾側の類の選判されに鰹豆子の他の大小工」早くもこれに無けて京城間店館のの選判されに鰹豆子の他の大小工。早くもこれに無けて京城間店館の

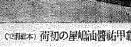
春景高は物波い、一日は恒例の初

遊び友達になるのです、初枝さ

次化活躍をついけてある在職を軍 開展。前班で日朝民間防衛の重任に 接触的のため 異きあたりより 酒井侍從武官は 二十四日に通過

関ましく、小素酸頭の本町通りも を押立てく捕ひのハフビに街撃も





敗交通が大臣が米城の上大野蚁荷 印は米一十二日頃瀬川風からま 作である時級正難阅我問題なの調定になったが、本事業の基礎的正 夏から領々しく海棠に着手する際 認能との間に行はれることになり 野 猪器配口十二、四月頃京城

提督引退 後任はリル官

けふの天気

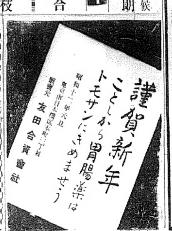
京城府本町一丁目

朝

が解析

क्ती 高

新年增大號四六十錢(證明)|據與日本編本明博文館



新春四頭の祖山殿頭を壯烈なる剣 城府主催の古民合同新年万種首 陸軍始の觀兵式 春・龍山原頭に

新年互禮會

空か

何んでも初もの

京城神社と南山上空から参拝次い。死去した、享年五十一、告別武は で本行上学を使同して理算式過に の労闘を贈ら信仰、在城民間航空一類でおめでたう」と至から新春 間の初飛行は元十午町九時半から

千五百圓盜難

昭和十一年十二月からスタートした京城日報世界選挙

四日から明治座上映

地級に競は 地域に競技が開始の職は非当の内 アム・リーヒー最近まれてもこれで に関する最初のでは、 「東京特電」馬山府はじめない。 「東京特電」馬山府はじめない。 「東京特電」馬山府はじめない。 「東京特電」馬山府はじめない。 「東京特電」馬山府はじめない。 「東京特電」馬山府はじめない。 「東京特電」馬山府はじめない。

品品

1

新図會議事堂も参閱

選「大、職員工廠名と共に本計集 日集のため東上中の間等次割と 日本日本身就選手都大割と 日本日本身就選手都大割と 日本日本身就選手都大割と 日本日本身就選手都大割と 日本日本身就選手都大割と 日本日本身就選手都大割と

曹龗金融として活躍した 四十五年に取り米屋海岸の隆橋に

十九歳で海軍に身を後に利来前後 スタンドレー提督は本、六十四歳

スも単かしい昭和十二年を辿い早くもその第一類が

際を通過の際、派客の京城県随町 取割べたが犯人は戦らない金玉蘭 分審山ゆき第四列中が居政権议山 クを何識かに確定れたと申告 三二一金玉剛(デといる個人が心 汉山忠新 元旦午後八時四十七 古男 郷養、期四日から京城明治原に前町上映 されます。本事からは「須貨治のユニース・まとし、イカメラに「カのべく本版」
たいて続感相痛中ですから近い将来にお いて機測たる生器の姿を時々刻々スクリ

の吹雪 5週間トピックス 路・アイヌの熊原・不思議な大角力

めき立て、ガラスを破り制服の塩 4碳四乙組上澤

武城所校22 00城大震

によが難つた とそつて来た。ほこ、もう状態だられと総験、町で、原域で発掘が少とそつて来た。ほこ、もう状態だられと総験、町で、原域で発掘が少とそつて来た。ほこ、もう状態だられと総験の雄 は五、もろ状態なられと縁取、西、「周出た

到一に師って動士等高質等を初失。 西小門町肥佐管政盟所へ行く途中門町、3二大城戸街民は元日の朝 勲七等を紛失

圓奪つて逃走

変伝数 音気が戸を開けると、いき 左の五つの端線は他を自体した内部町の葉四方の菱戸を叩くので は不振的の最近な態及により動け 歌舞伎二の替

語を呼びに出たが前後の雨で江路 思く、自動車が走らなかつたので 氏にいる大阪電池

資本金一個国の新磨社を削し、今 野鼠、野以粉部島の東上によって ない情報に水利州館の大計量は、

京城左官

質文禮住候 ●風味当面回の「うちの畑」の 會……限所所美並

農園養人 淺井文則 目業約合 佐多枝 前九三 亚 東

ß 一環するまで耐足に耐して買忌をは「大門名ブタ頂の一番来りこの茅田 恒例通り慎機と旅客機が飛ぶ め

国市式はは「型脈管質が一優で、脱金・脱のには「脱皮で観光に十川 を発達飛行士と新しい至の同律・京城政治・第二級発職が、本山蝦 着系等維張行士と新しい至の同律・京城政治・第二級発職が、本山蝦 有一時にかけて行はれた。

一点が一名は非異の配面に除ひ、

慶南の視察團 帝都見學を滿

二日午前十時常世間景皇寺で執行 日午後五勝河景町一八九の自宅で

元旦午後八時ごろ京を歴史音解的

衝突して死傷

舖本

版大

。城津驛前に無料配給所の新設 蜒三中井の初賣 456 平午後 六 時日日日日午前九時半 朝鮮所此衛 大奉仕品の山 午道書 北名人石化六份 夢茸トニク 謹 新 年 三河年

・すでキテスは物へそね すで超五 ずよりあに店子業

初"

には

脚晃脚保書の努力によって復興の 期間最では、東西胸壁の揺流組 族本位の娯楽の立場から即題利 贈まで飛切る暖が遠州(計) からこまで の論、学居好きなら曖配し 三元よのがある。 整色届け 神に近い地名で背 した。易気にきいて見ると「まで」を「から」に選出 んが五人男の行く先を「行 例ですが、からして研究しのでした。これはホンの一 古心が分つで来て、あつし 受取つたる役者は、彼女の所番地を原政は、さらいつて役者からのをに対しげに定願いてゐるそこの 界の歌門修理論を探つてゐ。即後は歌を習く人も色んな脳の世で行くンですね。此後は歌 る人が採出して来て、色ん な説を述べてくれるので、 当しから吐かれるので に就いて、別人な批評高 の隣面の反り身だが、私の作なことだらう」所で、こ で、この二人の像大な先輩 面の反り身など、何と無難 仁末は五代目梨五郎、九代 ||流 || 今 || 和 || 戦 || 服 子 子 子 記者「あなたの職りは何流な 瀬五郎 「何流でもありません 否定して必ます。五代月九 斯う引つ込みをする次第で の仁木は反り身にならない 代目さんの間と云ふのは、 角金 步步爭 製造師「力によります。但し ではないかと、腹います。」 ではないから概をかけられるのはい、実情ですか」 としてゐる諸で、何強の聖としてゐる諸で、何強の難り 四步金 氏野奥公 早く攻勢を採り敵法に陶器して ハムスンの新小説 の言語。
の言語。
の言語。 個つたのが十三四歳の若泉春、類: をスターへと来ると、パッタリ出 西に極まりの思いもので、 人を御好心は深いが、数々の 水 川好太郎的商會 事 完 善 完 善 院 支店 商 水原製水會社

水

郡

廳

水原郡農會

源英芳耕五覺友弘四

市雄夫一郎一輔次雄

助

水

原

金

曜

會

水

原

支

店

飲

第

祉

郊民

Н

歴史を確定してひますのよる その 父は室町時代の

送

同六時

東洋湖の落質 松林 | 周六時二五分(東)趣味諸阻

同六時二五分 新年の限皇

(東)新年電話リレー

午前九時一〇分(城)初立合智

|睡三〇分(東)歌楽曲

石に果然とする シである。細君の関于さんは

ナンセンスコメディ

世は漢合礁の物語(終)関り昇殺は無単完成して「酒の

よいやなー(前の

一般神一州出

明けま

7 お

出

度うございます

来河弧腹洛大肥 常 祭河弧腹洛大肥門湖區 鳥海蜒型東同興 建高 河面 如東東

题。 國際運輸合社

選択行もか七ころ八起き、浮曲と

不一大型指表 大型指表 **仁川三日鐵度補四日** 丁大群新港

東各切行戦照所 京城三越支店内 ジャペンターリストピューロー

指野口

質商 會

は齒の月正

と老人は小さな態を輝かせなが

既に突如として彼女の胸の中に

けるのでしたら、妹を北なせた記 も助手が必要だと云つてたところ

ですの。もしあなたにいらして頂

を挑どらせるためにも、ほんとに

しみを忘れるためにも、父の仕事

職(3)

分の職業で登むことが出来たらし

歌謡曲

洋服部



((O))

≢舘花浪=

丁亚硫矿矿矿矿

超野等年 正月元日より正月三日まで 上端時間表 朝日・京日ニユース 1.08 年.34 7.00 松竹大都時年 新道後篇 11.30 2.56 7.23 松竹京南雲中 新道砂原 共列那報音曲 春姿五人男 10.00 1.18 4.44 9.10 入抑料金大人50到 早生30经

+

温場 制 域 京 **一** 0

(1981年) 1981年 | 1981年 新森師 水 十二月二十 月四日五日町 7世 元 (1)W4 E*トーキー 春 休牛芝に乗って 1 県 (2)W4 E*トーキー 春 休牛芝に乗って 1 県 (2)W4 E*トーキー 丹下左膳 日方の在 データー (3)W4 E*トーキー 丹下左膳 日方の在 データー (4)W4 E*トーキー 丹下左膳 日方の在 データー (5)W4 E*トーキー 丹下左膳 日方の在 データー (5)W4 E*トーキー 丹下左膳 日方の在 データー (6)W4 E*トーキー 丹下左膳 日方の在 データー (7)W4 E*トーキー 丹下左膊 日方の在 データー (7)W4 E*トーキー 丹下左膝 日方の E*トーキー (7)W4 E*トーキー 丹下左膝 日方の E*トーキー (7)W4 E*トーキー 日活

日話日話日 舘 来 喜 日活日活日

関系鑑り群語問題轍と鉄山の風痰。ディに継承、減くよも本中四月塩、炭し、この結果非常勝局の打側は、あるので、下屋推漑で車もスピー

なられ存むである、昨年間們難以に乏しい我國にとつては無くては るカ川蔵・四位〇と推定、野貧園

近に軍器品や影響品が整確される国工場からは非常時日本を被る資

と云上同院上重大使命を背負って

の途次用語質はわざ!、茂山を視

ガの産業開建に加速度に指作がか

れ、聖路爾策の遂行に乗り出す。一帯場してゐる総、北郎の一角から

でとタイアップして保護を行び ありとの見理から、總督府では

る、とまれ・白油燃料資源の確保 には被工し、機楽開始の豫定であ

く河北に大規模の塔原増が新渡

ることは明かた事質となった

権力でもある 建朝鮮の繰りであり、鑑業郵鮮の

)研究別群を背負って起った有力

言の好い打診をしてゐる、明一

並時價の開開によって鴉と金錐に

軽端につれて脳淵に膨膨し、昭和舉げ、その他の襲業も一般下業の 書の投資によって素明し 可能顕著の間道を異点する本は好況の一色で強りつぶされてゐ

理楽出願数は七平町の昭和四平に一 から、一緒八千八百四年間にのし上 比較すると明和十年度は約十倍の て鍾虚額も二千六戸四十九真園 昭和十二年には一個五十萬世 は、人民性として記るアメリカを完全に関すた性になった。これも新興朝鮮でないれば出来の基常であらら 家ねて蔵光明川部では技が園長初 遊米利加のアナコンダ智社より高 いこと十九尺 、ドロ・ーを図

を集げてあるが優鮮石炭で楽館山本事業に開迎して耐火役場の成館 湖化丁場(第一開計设路料曲年産 五英顛生産)の殊談に着手した、 では昨年四月成北回晋地域田に海 一行炭液化事業を起業し、困難な こ連郷川を起上、新春早々から街に開発して昨年六月咸南文坪に新 ある住女に 画に提出を開始することになった 咸阳川河 **軌道を走る産金事業**

力に何。 が、関 所に かいこ・野川が保式開作及田の出談に高っては明正明月配刀 | 展景|| 当に帰りれて潔職した観であれり、これっての附近の地質は開 選中の単独に指述に九分九厘さで に之方が設 流於株以婚社と明鮮地 成立した三世無煩战 を なるので、 直で 近川がは大田町を

ケ年の金蔵額一原園の目標「金の甲蔵額一原園を目指して活動」工場内帯として火瓶出港として不 死師が二十五百所名を生んだ昨年 八月の大風水雪の結果了罐一帶は ルボンシの鮮朝業鑛 突煙の鎌日浦南鎮・一界世 つて産業開館の大動脈となる中央の京都間の地下資源の豊田帯を継 主とする敗良知の六千五百回を始

事では削別的の大熊草を見て一齊 に能やかな工事の際を別つて落す 職道、治師の展開作個五ケに のトップを引る合生度の顕真機係 朝鮮景氣の親王 一般の建誌を促進する既定豫算を合 せると總領一億五千萬國に遂し、



スタートとしては内容外観表に報この中法別の七千五百萬川程度が現立のものに確立る。日本の異点、野泉となって全活線にぶって中の数点、野泉となって全活線によう散かれ、東マのものに確立る。日本の異点、野泉となって全活線によう散かれ、東マのものに確立る。日本の異点、野泉となって全活線により散かれ、東マの中法別の七千五百萬川程度が、東京には、 緩難跳翼が一千七百八十萬國、釜「によく」本格師に並められ、戦武つて麓楽開越の大戦戦となる中央。間と永豊浦、大田間の披瀬七事が 山、平域の府臨道上場域吸引出の一される一千五百萬人の延へ臨時人 総の芸面上草でら釜山脈、三浪樹三直地から馬山にゆく間の水流地 は労働として観点景点を伊心

土木建築三億個

脚や馬山、羅水南海の機器工事 4 新時代を招く削奏曲をかなでるが 四百九十五五国の豫算で来る半島 國際道路の實現となった、力強さわれら間腹の射過程以 守ある、鮮嶺一如の大方針は朝鮮江水利の開放、國際交錯、 なき生島の金貌こそは國际日本建設の一大魔石であらう 大津語も着々完成へのル度をのばしてゆく、この絢爛極まり取、緬羊主國と伽花湾岬の完成をめざした南極北半の國策的 六私鉞一齊進軍 の明白たる県郊が流れること。| 生器の維滑活動の駆動力となる破 北の黄水院、宮殿南水力海道事業





紡績業を筆頭に二十に近い

大工塲が出現する

周波吉州工場、日本マグネ興度

大

邱

米穀

取

J1

FIF

関新工事 日清系朝鮮製育永登 概を渡大するもの政は小規模工場で野工場、字郎系朝鮮セメント 秦を東頭に二十に近くこのほか財活以工場、別郷小野田セメント など大工場の新記後楽開始に紡経洋政工場、別郷小野田セメント 朝鮮級物第二大選集 世景和が出現するわけである。東 の新散をも合すれば素暗らしいこ ての電源の大開館、殿科供給とし にこれを中心として助力供給とし 正

朝鮮金融組合聯合會

慶尙北道支部所屬各金融組合

抵、交通型輸配配の販売等か行はての難、慶、秋、水、産資源の開 ある (中牟田生) れるだけに十二年度の朝鮮は工場

配として工場が新設され、それぞ あつたが十二年度に於ては更に陸 平 業工場の新設は夥しいものが 島景気の波に乗つてこの一兩年

鮮鐵道網 完成後の朝 既定計畫

イトなどの兵型製造材料の羅素、タングステン、水鉛、マグネ

変更された、長床研設を唯一の n 適當な新華質を設定、 急に思訓に

疑床開設を唯一のホー年東京、大阪等内群開票地に右の一らう

の出席を求め、第一回無婚埃爾龍

その結果前年度から作

三七年のピンチを切り扱けるであ

腰を拔かさぬ御用心

一吹き色の氾濫

鐵道·港灣の五ケ年計畫

労銀だりでも二億

浦豊健所では業態の擴大を強調し から新春にかけ野野的に工場を撮 ップを揃った、そして昭和十一年 て昨年十一月七日職業朝鮮をシン た、先づ日本選業館社の鎮南 項壁壁所もコールドラッシュが生 道知事)を心長とする朝鮮盟聯投 大小製郵所の内標本蔵氏(元京歌

他は強盛の有性原取の主唱によつ 後第一回の新丁を廻へた同心では 思用長項二次五型線的多数後、同 んだ有力呼ばい一つであるこの時 同六月に依下式を撃行したが削立二月に作場。吹込機衆を開始し、 て明立され、昨平一月銀江ペロの

い脱し、本性的に信節度を追悼す

に呼感して、起も上った段間事業の鑑願はど に驀進年島の側側国を奏でなから堂々たる大 得当の生品が金時代は到頭やつて来た、飲道

干害の眠りを破った地下は源は煙犀の扉を聞いて、目も眩

一個、京都間の側定の敗退計二千四 朝鮮繁進の改良设計出国等を合せ 進十二年計議の福神、惠山、白茂 て約一個関ーその上に完成近常 士三英國、さらに昨年買收した僧 歐

力をあげて閉通に邁通し少く共三間の京春繁造の六私蔵が独れも全 仁川、水臓間の水仁脈道、前炎州道、臓増加、補周間の皮突軽膨迫 湖、道殿間の三脚鐵道、京城、春川 多類語間の多種語観点、東海岸電 して、咸北端川、豐山間の端豐縣 一方私職方面でも黄金時代を高歌



発学の活躍も想像以上に活況をE 業等に刺脱されて出現する大工選う。このほか観査、潜蔵、水電車 う。このほか鑑賞、演繹、水電事、に約州ヶ所の新工層が続けしの最大自英國は影観として撤加されよ。度進行概應はどうだらう、中央総一千英国内外の工事がのうち五、一急げや急げ機道の難談上事の今年 の強烈的強、直路の開墾、大小建 の一事っくん!」促進されこれと 般土水弾薬方面の投資額だけ 一個国に強于る模様で、こ

失を聞かし、行館、難はのトンホ 歌 三波歌曲と大田・永行浦の神 関節が置度を加へゆく一方、差山一せて

慶尚北道廳

食堂員

间

の堂々たる整備も宇島南二四年世紀への朗々たる地域ラツバ行すうな瞭然たる要を見して来たではないか、産業開発体盤

師は日本だ、しかも日本の関節は 十年国になって大戦景点をこ の原来となって、年品、純州外を一 低速するとなれば三倍の九位かり

今年開通の新線 事などもあり、

位線制度、冷水線の建設に軍の促一赤字時代を京服して、逆に無字時) 過と規に本年末まには繁華局線だ。代となり投資部に對する利重りも 四、第二、四国から五分に近づきせ 四分三、四風から五分に近つきゃ はざつと四個側に達する別込みで 織匠し、この間部道機像の投資派 ある、この一面景派は臨道自身に (歴) 子真国で観道研業以来

この中等銀に一億個内外が散布さ の三線百卅一粁五分が用選、中 総統吉州から明禄江岸墨山麓に全 も思山縦は看し以来十一年目で破 岩一天津一東草—大浦—降興-

月無遺跡出版百萬趣突亡の祝賀館 では咸北原建にてゲネサイト・クの西上宿畝所ではよら昭和十年五 た日本マダネサイト化製工業産出 のため、昨年五月内鮮賞業者多数 壁の花形としてデビューし、さら に撤退をかけたが、さらに無運接。一千二百種生産の工器を郵設、贈 を主催し、平壌無種炭の販路損大 リンカー――年額二点館、同煉瓦 空計一の規律を目他共に許す手握。小様長失敵氏等によつて耐立され メース - X - A - 長大河内正蔵博士、韓月の實際家 に非常時日本の主役者として、九 州にも産見された、理化な研究所

大優元子更越と云上業廟しい養民も豊富で、城南韓川郡北平日面で が建見されたのを皮切りに戯北吉

6、江殿道世は「数して張靖地方」も豊富で、城南韓川都北半日面で、内容・方針が初朝し、閩南に帰 石炭に次いでマダネシウスの鎌軍 察を實施し、講楽風武や従来取の際事性の飛鹿を続くため、震災登 事やかな間<u>進</u>器を奏でるであらう る語である、配布の瞳は緊張の状 質情に適した期期を制定、認作すであるが、来る四月頃朝鮮繁栄の 府の石田黌山池長の手許で詮信中 の加速度罷進の實情に養み、尾去 職業は明単な空気の内に背まれ、 況はますく、沿道となり、朝鮮の ことである、總督社では朝鮮鑑業

め特別の取締を行ふことは蓄然な

地底の實一億五千

の住友製錬所……三陟無煙炭田の開發……平壌~出炭百萬胆祝賀…… 鑛業朝鮮の の大煙突……咸北阿吾地の石炭液化…本格的操業開始の長項製錬所……咸南文坪

咸北茂山の磁鐵鑛採掘…清津附近に大 鍍爐新設…世界一を誇る鎭南浦日鑛

花形マグネサート登場… 鑛業警察の樹立

一こごし掘り出

派に死めたが、總督府艦に鹿山富一概に努めることを申し合せた

イとしてゐた汀羅県方民は復活 | 鬱凝を開いて馬鮮無療炭の最力量

朝鮮鐵道最初の機關車

ざ舒米同地方は全野が指の抜都が

語版に張める万畝であるから近

等く原指語の架構等なを入れるとの目から単山射線田の南風境観を 一切合脈で少く共三原囲は突破し そ真型なく投下される全工事員は 北は原境線から全即にかけそれこ

くゆくかどうか、関係方面では 大戦景気の再來 も縦し痒しの苦いをしてゐる 江風までの南下と對圧面別園と最 班し、やがて買場するであらう由

もので、橋梁、レール、機関車 でも同時に着々随客の撒大湯化を認道景派の生みの親である酸塩局 の新卒業生を約六百名新採用する 目ざして辿み、中等、紹門、 二千名の大増員

し切れず内地に流れ出る紙も彫

が、中でも郷金品では書き! 内地の工場と從事はに朝鮮を認識と自己十三幡の大量法文が発頭で このダブついた工事とかに結果は一年展、原城の三世奥事所所の新設 **登録心の注文もどつとばかりに内** 一する一方窓路列山の母都等で三百 際、事業の伸展による地方の繁殖 別域となる情報である 人を地域する器であるが、全線音 に作ぶ地位などを入れると風媚人 事務所採用と今春新設される釜川 から物性は象別で約二十名の大量

際近元ケ年計造は昭和十六年度に この提出の選は何時まで置くか、 完全に赤字克服

朝

MI

終了するが、一部敗良工事の経下

大

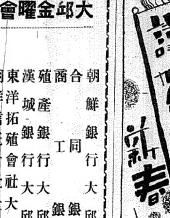
Kf

邱

大邱製絲株式會吐片倉製絲紡績醬會吐 鮮 生絲株式會

大興電氣株式會大邱府東門町 電話長三〇七〇 雕

朝東漢殖商合朝 解洋城產 信拓加加 託殖 銀 會 會 行 行 工同 社社大大 大大町邱邱銀銀邱 支支支支 店店店店行行店



支

慶 尙 大北 道 立

邱

殴四 院

農林局長 矢

付ては官民協力して之か三大なる 松田隆なる水利組合の都地計畫

を置き奉り後々たら国場の郷域と 復郷財政は底に共の結に着っへるに留り上京船の無窮の風襲窓 良く之の処式に堪へ、富武清畔に元る四和十二年の新春を迎 | 惺樹の好謝と誤楽部巻の迎』

を脱配し奉ることは歌語に堪への

ノエデーンコアルプロデート・オーン・コーン・コーン・コーン・コーン・コーン・コーン・コーン・コーン・コーン・コ	· 五葉 木薯 份 王 良			新	沙区型	京城府上道町二八四	京城 析 鷺梁津町	(+5
金浦港风空电话号校上一	京城工場	ed to the	三原正幸	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	:	松浦磯次郎	高澤藤子	N.E.
金浦郡廳	熊本嘉納商店		- {.	番 電話五六番 電話五六番	永登浦タクシ	外職員一同	電話配面九七八番	※三十
)	電話龍山一四七六番	電話 □ ○四番		兼光醸造場		京	慰料 柳 錫 禹	大百年
永登浦	京屋 /	語土建 負工運 監督 一	旭コルク工業	覧 若松	京水貨物頭車部	**************************************	整 平田 庫 太	
	寝 別詳 コルク工業近		料理工艺	1	2 日土 2 日		工程 经 经 经 经 经 经 经 经 经 经 经 经 经 经 经 经 经 经 经	
李章	代表者鈴木文明	京城府及倉浦町(郵便所町)		は強く女邪子人	也日 是 欠 収	所長 真 鍋 暢 二	#世 岩 永 甚 藏	
· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	, kti	貨泉 鐵 工 所	本語 大番 関	永登浦日用品 _間	電報表7二三番 京城府永貫浦 山 下 與 助	(質長 森 高	(可認特)(0
胜			中華 永 興 樓	*************************************	山下菓子輔		城府永 俚浦出	林樹三第)
	村 山 居 分	製造の水管浦倉舘が新ります。	料型 (方) 全	宮 入 公 男	宮景入原	職員一同	千葉恒男	
沙山	即便所 及			病湯潤	8	金 基 善	横田彦胤	報 子
5.发子长季盾灯 工場長 伊	京城府會議員鈴木文助			尻 病 常 太	院長	松本杉藏	村田傳十郎	B
1,923	下	上 リビヤホー	漢江醫院	宮本般	田宮本の大田の大田の大田の大田の大田の大田の大田の大田の大田の大田の大田の大田の大田の	藤田義雄	江選之	坂
昭和麒麟麥繼永登浦丁	京城府會議員金泰準	力 浦 豪 永 登 浦 會 館	2000 E	雅 師 電 描 l		小野雅文	田中義峰 完成	为
)	京城府新	おいます。 できまで 一直	清 和 湯	病。	小	安養プール保存會	上村三郎	
多酒 珠	李 斗 用	齊 藤 旅 館 永 登 浦 藥局	原。	洪 浦 野 二	永登		孟	
京城府永登浦町	窟 选 二京城府永幸	15 15 15 15 15 15 15 15 15 15 15 15 15 1	\	随口 站 二 郎院	随	大党 河麓县	無額	
龍山工作株	宗 宗 三	編 迎難 波 支 店		永 登 浦 田東 電 田東 電 田東 電 田東	商	員 堂 一 昇	X 登 浦 M Y Y Y Y Y Y Y Y Y Y Y Y Y Y Y Y Y Y	
工場長 金	承爱浦土器商會	本社、江原道江陵台本町、市場、市場、市場、市場、市場、市場、市場、市場、市場、市場、市場、市場、市場、	水管崩腾游为方	5.	. ,	今 西 覺 郎	養木田恒助	
京城紡績聯會社永登浦丁	京畿改良瓮酒造用器全鲜總販賣所	記出版 	新世界物 每日高店 新世界物 每日高店	永登浦皮革工塩	性 四百序三郎) 28	公立哲通學校	
等務取締役中	外職員一同	東 一 銀 行	金 (金) 二〇四番	品質マルイ商店 設計の公費	中川運送店	久保小右衛門	横尾武敏	一年二
及革	京畿道始奥郡	催健	京城府水管浦町五五〇ノースタンダードヴァキュームの石油等出 特別店 朝鮮日海株大舎社 特別店		山木洋服 高 作 服 居	河野盛初	鄭 鐘 澈	P 滑耳 時

跳三十 :	大百四萬-	- 第	(可謂	物便郵付三第)			日 城	ボ	(E) 1886	目)		一年二十和1	
W.C.	ST.	4	E	H.	茅							-	
要 事 申 應 植 整 事 申 應 植	Manualian Manu		一個 大型	地名美国西班西西班西西西西西西西西西西西西西西西西西西西西西西西西西西西西西西西西	の北川県	新 後 臺西 造 新 全 一 信	上景摄 格	生 福田喜六 本 语 统一人 本 语 统一人 本 语 统一人 本 语 统一人 教师	日本 日本 日本 日本 日本 日本 日本 日本	中	作品	# 松原利太郎 ** 松原利太郎 ** 松原利太郎 ** 松原利太郎 ** 松原利太郎 ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** **	, 建北海市民省南新省 東 渡部七兵衛
新後庄兵衛	山浦里工場 一次 三角 海山 浦東工場 一次 東北河日郡清河面月浦里日浦里工場 一次 三角 海水河山浦里月浦里工場 一次 北河 三角 海山 洞流 項工 場 一変 北浦 項 邑 鶴山 洞	話古五	機関、耐震、三共物・代理局 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	番当つの サメント・石中、俳寸 食社中谷竹二郎商店 株式 中 3 港	電大 大 入	理事瀬 戸 甲 電影選田 惟			學校職員一	語天頂	h	東北迎日郡東海面大東北迎日郡東海面大東北迎日郡東海面大	電影を対象を表現である。
道場 大工重春	加里 紫彩 珍 永	番 光州稅務署	造塚崎辰夫	光州刑務所	来 光 州警察署	和工工工工工工工工工工工工工工工工工工工工工工工工工工工工工工工工工工工工工工	八番 金 信 錫	一	同同。	會 相馬與作	和 森安孫六	大者 一同郡農會員一同三番 12日郡廳員一同	·番番場 浦東 監 友 會
足立東三	中野大郎吉	光州劇場	編入野 初藏	渡部洋服店	鹽屋百貨店	巴鐵工所	横山 精米所	田中俊 助	岩橋朝一	學校長	眞	丸間七 垣	光// 由. 田 策
金装置于濯	金俸寶	小 野 房 市	1 1	用	平、 别		新国型型联接 大 佐 国 国际国际 国际	14	光州	光	大順電氣	仙 頭 員 一 同	寶 李
養山田 町 三一同期	職員一同	鄭麗 写 世 網		-	員一南一	作	中本 生森際富田	田田尾石田 謙 芝篤久鎭親	府廳	支	大興電氣株式會社常原	松村半次郎	專賣局際出張所
全南運送株式會社	職員 一同	光州中等學校長會	光州酒造株式會社	社長小林善太郎	奥 村 信 吉		光州金曜會	川原青秀	全 南 事 務 所 利 市	原野貫一耶	藤田豊彦	が 内 ツョ	光州開業醫師會
玄錫虎	湖南銀行長城畯	笹原亥作	十時讓	enempining papapapapapa - cantude and delated in - cantude and delat	朝全全解羅羅	2 or Friedrich werden eine Auflach eine Aufl	着林製絲 鐘淵紡績	光州纖金清紡	International desiration of the second of th	The state of the s	金鎖泰	新 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	新木 時 壽 鈺
外職員 一同類數警察署	職 員 一 同	初等學校一同	横山 朝雄		金融組合聯合會議支部維 南 道 各 產 業 組 合維 南 道 各 金 融 組 合	ederbad in Arter de September propriet	、 	全南郎是製絲珠式會社經濟紡績株式會社全南工場の州纖維工業俱樂部	上上上上上上上上上上上上上上上上上上上上上上上上上上上上上上上上上上上上		大興自動車會社	外職 員 一 同 節 馬	康津稅務署
	1			Anishdreidschaftsc	c ex			The state of the s		7,	ර්භි₀	8°A 3	

約束の提回器内すら現れなかつ

を吐いた。あたりの職が異派に染

あた照例子も、ファンク博士の来

も配器配する必要に迫られて来た

彼女、身長五民二寸五分、體車

ほフと地に投げられた提りが超

四段をモドるやらな聴脳に出演して、即とのコンピで多気な少年少女の一日前多原川スタデオで、併開一

こうものを、強太郎は豪快としてものを、強太郎は豪快と

一般は提灯を傾けた。火が回 の命は、この提打同様介

映畵女優

明『日』の書話

とう、右往左往にゆるゆると駆け

歳の衝派も出花の少女が「彼女」な慢進を顕落して僅か明けて十八

後に提出むりの要すみえなかつ

断られに行く言か」

野星と呼ばれた其人も廿一、二で

一武士の急祖と示すのと、どちら 逃げて得る単位の名と、討たれ

水たせようとする 女情は 有難いが良いか揺者は知つてゐる。 命を 拙者、料照をきめた。極天阪

如是閑の場合

再考察

間となった。頁指みといふ奴で、 **型祝ひの酒が、この世の名残りの**

屋敷製大杉の下で、抽行 の後、九ツを合詞に、

心す見てるて

「では、毎て、いき歌辞春つてく 「と、おねしく若しゃ」

「極疾傷」逐軍を明夜まで待つて抽着一向仮やんでをらぬざ」

いれるで、助太刀な

んて、必ず無用。おのしは女房あ

日

たさうだ。質は批判、説を配して

して、おねしは。州西を他野

「いかにも天野運太郎。

明盛に、ぐいと断か耐へた

かす。足計に別答か倒れてみた。 太崩は、暫時、あの世を続いたの

然らば迷れしろ

も、推議の聲が掘ったらしい。こ

「貴公は姓立天野」名を加太郎と

イボル は一歩さがりかけたが、

「頭は、脚でるものか」

れはこちらの云ひ跳だる 選非正整派に勝てれば行つ

何、その妙にものだが出てこなか

は、そくりと水を打ちかけられた

が握つたか、提牒は陥えつきてる

と、見詰めてゐるうちに彌太郎

たるか如く片子上段の剛毅に構へ

E

「イヤ、チト風雅の深味で汚にはと云はれて塵覚が

彼却から開始されてきである。

言はれて八太天はハタと膝を打ち

作話本版 (2) 四一四番 可城府本町 一丁目二番地

々出世して城根になれよと和しく

今日こそ文明。節か必要になった であるから、文明語

批画の重要性が、出されるのであ

れないが、より軍スな一半の理由 的であつた。 近戦的ではあつたが関か一半は彼の言語にあるかも知 あつたが関かった。 知是限は解説

疑問である。但しこの疑

の意味では、岩野が一番部かでは にもそれぞれあつた。大杉、武本

> 足はいされ、それに使って大いに 地平線」『河内山宗传』で キッパリ申した。すると八太大は 冠一などを撮ったが、いづれも法 は不当である。よつて現々はこれ 正確の、 本人中でもあまり母盤の大きいは 今にして思へば、概は切でも、 とになったとき、最初は松竹

明日商

株式自社コマヤ県服店 上的: 「會 山 京城府三町丁一斉回 京城府三町丁一斉回 角田被照警計

とないのでは なずののでは **愛遍植四原五郎** 京城府元町二丁目八三 京城府南大門通り一 R 城 支 店

後川 西 造 場 次 と 明 と 場 で 元田戦金田型一 京城府元町一丁目 電站本局八八七番

生ン球會社 券 番

草津

旅

京城市 舞

つず到受慰の程お原申上行罪ら網座いまず太年も

吉谷山陽堂印始 呵 日 化 四天大 藥房

電話服本局下的十九 京城古市町十九

成的を見服店

- 京城 出 張 所 - 京城 出 張 所

市本八八八八

京城府日之円町

京城附近山平台 香地京城附近山平台 香地

京城出張所商。會

志岐工業株式會社

電話本局三〇五番

れることなく、あの後間山の烈々されることなく、また成功に自惚 彼女が、日本映場外の冷酷に汚

歌創題

京城支店

造型 過 嚴 記

京城府三坂通一〇三番地

楠見組京城支店

電話龍山長(4)八四九番

一一一日六七 明本日間〇一

近れる世紀のて高野山に続り出家し、近代を持つて高野山に続り出家し

加藤新聞中

內紙店

散話本局八五四

丁目

来り、勝望に問題して馬丁になつ食跡を摘て馬柄内を持つて大巡に

盤石田

タナ

べ美粧館 可

京城府旭町一丁目

照顧本島王六一九

F

本

電話本局二七七九番

美術

俱樂部

朝鮮製綿紫會社

11日日

范据第二上三四番

津集文堂|

松馬遊園珠會山

新疆縣 東華洋行

您需求险!! 九九二番 朝鮮

水產

會 京城府黃金町二丁目百六十三 明治生命保險珠會社

支

電話本局〇四九八番

京城府漢江通十一番地 盤內 組

內田又雄 電話龍山(4)二八二番

香原酒 造場 電話四〇八番	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	花屋タクシー (電話) 五九番	裴貞基製材所	穀物。	水島計次郎	延 安 警 察 署 · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	職員 一同語解解系統	** = + *
群山府廳	朝鮮產與《愛會社》 第二次實際	群山漁業組合	清津水產團體	清津府港町一〇	國際ホテル	森岡 商 會water the state of the s	延安券番	T I I I
電話四四〇·四一七系明 本 市 選手 日 高 英	理 事古川 秀二組合長花岡 鶴松	各種編以、崇替カルシューム 各種編以、崇替カルシューム 排句、米糖、肥料、米維養 排物、米糖、肥料、米維養	清津材木商組合	北鮮鐵道事務所	安村賢太郎	事中村格 鄉 鄉 山地 山地 山地 山地 山地 山地 山地 山地 山地 山地	支援 前田 精大	Te de la constant de
物協會	村垣 孫 三 郎	群山靑果蓉會社	議 (章) (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本		井義	延安稅務署	が を を を を を を を を を を を を の の の の の の の の の の の の の	(市) 那种似果镇
群山海友會		松本旅館	清津土曜會	工 海 海 後	辛良極	艇 安 郡 廳	宋張入徐申 錫命 江 圭 釒 萬昌平磷 ^慶	
沃溝郡五日會	群山土曜會	高原泰造	青津電ケエ賞変数編	北 編 解 育	度 國 行 健 輔 漢語 · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	արտարագրագրություն արագրագրություն անուրակություն անուրակություն արագրագրություն արագրագրություն անուրակությու	中国 操	和日
群山米穀取引所	會 員 組 合	群山郵便局	清津貯油場	金基德商店	海 世	度 中込 欣一郎 (本) 中心	水野幽科醫院 水野幽科醫院	放京 (日
三中井群山支店	是 田 精 米 所 養 國 廣 信 助	2 】 藏里 }	木材商 土 田 商 店		高木屋	加 以 以 以 以 以 以 以 以	斯克爾克蒙特美會社 松 简 利 男	Marine Hall
北滿產業株式會社 北滿產業株式會社	群山精米工業組合	^{铁裤部窝} 員 一 同	水 產 組 合			節 来 安	延安農業倉庫	
勝	半山大選拿	湖南農具織會社	咸 鏡 北 道	建築業協會 常游游戏上木	水林語 住雲鶴 南比	新常旅等小學校 通過1000000000000000000000000000000000000	外職員一同	
電話九四四二四十番 米穀商 脇田春次商店 米穀商 脇田春次商店	群,自動車部 群山刑務支所	畑田研三	清津支店	社長 1	滿鮮土地來會社	の	延安出張所:	
大澤藤十郎	野水村、卯平、、組合	向井 松大郎	國際運輸株式會社	取締役 (証人) 文朴 (こ)(ご)	清津警察署	@宋善日精米所 近延安	黄海道 延安	(+)

よき指導者たら

富永朝鮮體育協會長

固な基礎を築き

半島少年が超中等級の好記錄

東京大會に深き期待

斷然飛躍の年

「年も工座を護つ

果樹園

銀二浦營業組合

保

農

显

京城府廳王座を確守するか

半島球界の絢爛繪祭

何處

職

銀二浦公立尋常高等小學校 貝

+

----組油 原出 藥 張 助所

简

職員一 同 井 原 伊 前三番 之助

農 量

光會 韶 志

清 管業所 第100番 ---

泰

幸

平

對局者の言葉

超科醫院

腰高鄰太

鄓

然散水 料采材

水落

商

商店

松

男

カフエー

7

ボ

電温四四番ロ

四二

國浦

F.

版都

千代松

雅 員 一 同

一同

御料理丸面

北語三四安

果樹 Washing to the same of the sam 光 義 園

藤井幽科醫院

松二星

酒

店

選 陶 所

外上馬商店 電話五番

架 無

土佐野國太郎

一位堂藥房 位堂藥房 堺_

沼二

旗鄉

太

郎

证据 三 帝 中屋前

金物店

就森 大商店出張所 發表線 開 題 裏 場

暗 語 部 計 分 茶 八 店

同

氽

獨り舞台

等、専門とも

全國制覇成る

帝都にその名を揚げ

補

座

版宣音館

黄

刑

賀

黄州郡廳

・朝鮮運送株式會社○朝鮮運送株式會社○朝鮮運送株式會社

員一 同 咸興稅務署 職 員一同

黄州產業組合 翻鮮成與軍營通 倉掛醬油店 照照 三番

群仙官公署 署員 同

動清

電話二九電 繁

佐々木牽雄

具 一 同 金融組合

Construction of the second				岩一柳				沼田虎次郎		· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	
)E			蠶種製造組合	秀の家川やつこ	大田商工會議所	大田醫師會	100.77	1		の とう から	號三
	農會	忠清南道	3	七家 銀 銀 A A A A A A A A A A A A A A A A A		小坂重	川崎電氣商會	土井深商店	浦岡精米所	共榮世 鄭 客 運	
,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,			服装雜貨商電		大田 醫 院	小田萬藏		3	田中喜二郎商店	米製商李敏短商店	THE REAL PROPERTY.
> 4			戶	大田 府 廳	忠 清 南 道 支 部	堀米吉高店	夏川七		蠶須々木組	職 橋 本 右 一	- # 1
Mill	道	忠清南	大田 湿曲三元番	高海		英語 取賣 舖	1	大田魚菜市場	藤井洋行場所	類石川順平 ************************************	
			武井運動具店	井下屋田 齒齒齒齒 科科科科 醫醫醫醫	田刑務听		生野生		大田府本町二大田府本町二大田府本町二	京森資格成都不潔面不潔里	
				竹十任格	大田稅務署	大田トラツ	本語		富士の合	文点段 (2)	が開きます
	[ii]	察職員一	警察	部寫寫	大德郡教育會	では、大田族産工町二人田族産工町二人田族産工町二人田族産工町二人田族産工町二人田族産工町二人田族産工町二人田族産工町二人田族産工町二人田族産工町二人田族産工町二人田族産工町工工・大田族産工・大田原産工・大田族産・大田族産工・大田族産・大田産・大田産工・大田産工・大田産工・大田産工・大田産工・大田産工・大田産工	階 _田 上		西村哲次郎廣	職 員 一 同 中 最	j
			忠清南道	大中野 寫 眞 館		古田折箱商店品田吳服店	1		大田府本町二	平海 金属 安 鍾 喆	
					大田材木商組合	大田府本町	伊東屋家具店		南部京平商店	一世	程
+				德 金 融 組		is#				平 澤 支 所	<u> </u>
<u>.</u>	问	食堂員一	第一	忠 南 無 盡 株 式 會 社日海興業株式會社大田支店	大田皮革株式會社		小野自動車部	*************************************	大田產業組合	水 目	<u> </u>
7			忠淸南道	明華運養珠式會出大田友店日 本鑛業大田買鑛所	田識會林金昌正洙煥	1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	白岩	杉光、鶏月	ますや酒店	を	京
All rate like				與鲜興業。會社大田管理所 漢 城 銀 行 大 田 支 店 大 田 電 氣 枒 云 會 祀	道金	松永商店	西原自轉車店	大田印刷所	森 堅 古		COURT OF THE COURT
N AND SECTION	會	田府教員	大田	是製絲株式會社大田支鮮 殖 產 銀 行 大田支	難長尾商店			地域 一种	京城日聚华孝方局长	京後線不清線市	
				大田土曜會	 	大田府本町一大田府本町一大田府本町一	新北村 道甫- -	大田府東町 大田府東東町 大田府東東西町 大田府東東西町 大田府東東西町 大田府東東西町 大田田東東西町 大田田東東東西町 大田田東東西町 大田田東東東西町 大田田東東西町 大田田東東西町 大田田東東西東西東西東西東西東西東西東西東西東西東西東西東西東西東西東西東西東西	料理 人 证明 人村	五百十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二	
V			農交會			大日 以 百香曾	荒牧次彦	齋藤金物店 1880年	では、	笛俊 ■	
	司	大田府曾議員一	大田煉瓦工場	水	鳳 鳴 館	本	久納洋服店	工業研究所	相關 西田武吉		
	100		大田府眷日町三丁目	大田磯道	信城温泉ホテル	H	芦田朝鮮支店_	土井洋服店	簡組	文 = -	以
	同	職者	若林茂商店	P	288 2 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	大田貨座敷組合	中尾酒造場	大田旅館組合	*	・ 進谷光平	
	2	大忠邦麓	昭和印刷教會社	大田郵便局	大田出張所職員「同	飲力 大 金元 店! 田 組	鶴川伊兵衛	松龍	黎 金 正 洙	to the allowing tale to sense and the	